

生ごみ処理機研究20年の結論

家庭用生ごみ処理機 バイオクリーン

BS-02型 (1日2kg処理)



東北大学と共同開発したアシドロ®
コンポスト分解方式 (特許取得済) 採用

- 長期間分解力が持続するので
ランニングコスト大幅低減
- 良質堆肥で野菜収穫量アップ
花や植木生き生き



積極リサイクル



お得情報

家庭用生ごみ処理機の購入に対して、多くの自治体が1~3万円程度の助成金を支給しています。

詳しくはお住まいの自治体担当窓口にお問合せください。

アシドロ®コンポスト分解方式とは

アシドロ®コンポスト分解方式は、乳酸菌が主体となって酸性の環境下で基材(菌床)の交換無しで長期間安定的に処理機能が持続するユニークな酸性コンポスト方式です。“アシドロ”は、“酸性”をあらわすラテン語に由来し、生ごみの処理が酸性で進行する特徴にちなんで名付けられたものです。

東北大学名誉教授 理学博士 西野徳三

(アシドロ®は、スターエンジニアリング㈱の登録商標です。)